

令和5年度 第3回 大阪府立工芸高等学校 学校運営協議会

(1) 会議の日時及び場所

日時 令和6年3月6日(水) 16:00~16:50
場所 大阪府立工芸高等学校 校長室

(2) 出席者(敬称略、委員は五十音順)

中西 州(委員長)、井上 清子(委員)、團野 照(委員)、長谷川 義高(委員)、
平川 知子(委員)、森本 美代子(委員)
角 芳美(校長)、宇都 直人(教頭)、畑中 秀樹(首席兼教務部 部長、司会)、
六村 浩士(ビジュアルデザイン科科长)、高垣 紀子(映像デザイン科科长)、
山崎 正嗣(プロダクトデザイン科科长)、岡田 依子(インテリアデザイン科科长)、
長井 典子(建築デザイン科科长)、足立 健(美術科科长)、仲 慎一郎(生活指導部
部長)、植田 孝之(進路指導部 部長)、嶋田 康佑(総務広報部 部長)
中井 正幸(人権主担)、堺 むつみ(支援委員会)

(3) 議題

[審議] 令和5年度学校経営計画及び学校評価について

- ・教頭より全体に関わる部分の説明を行う、その後司会の進行により、各部分に関わる部分を科長、分掌長により報告・説明。

(4) 協議内容

質疑応答(意見も含む)

- ・委員より、V科のコンクール応募点数は例年と変わりはありませんか
→コンクール応募点数は、例年とほぼ変わりはありません。
- ・委員より意見として
クラブ活動において加入率の低迷は、ここ数年、コロナ禍ということもあり、体験入部もままならない状況であり、途中の学年からは入りにくいという生徒の心情が影響したのかもしれない。
- ・委員より来年度途中から無線LANを使用したICTパソコンになることから持ち運びが便利になることを受けて、会議等もパソコンを使用して行うようになるのか。
→はい、会議等で使用する資料もデータでの提示になり印刷業務などが軽減され、働き方改革の1つになると思います。

(5) 議決事項

- ・令和5年度学校経営計画は委員に理解していただけた。

(6) その他

・学校経営自己診断（生徒用、保護者用、教職員用）の結果を受けて

→生徒・保護者・教職員が共通して思っていることは、本校が他校にはない特色を持った学校であるという認識がある。

→生徒、保護者の多くが学校へ行くのを楽しみにしている。（保護者の場合は、子どもが楽しそうに学校へ行っていると感じているが9割近くいる。）

→教職員は、情報提供の手段として学校 HP を活用していると感じているが、生徒や保護者が学校 HP を活用しているという意見は約 50%となっており、情報の提供の方法に変化が必要と思われる。（Instagram のさらなる活用など。）